

最優秀賞に『季節の曲がり道』

道舗装事業協会
初のSNS活用型コンテスト

北海道舗装事業協会（中田隆博会長）は、一般参加型のインスタグラムコンテスト『#私の推し道2025』フォロー＆フォト・ムービーコンテストの開催結果を発表した。最優秀賞にアカウント名「potech5963」さんの『季節の曲がり道』を選んだ一写真。

コンテストは、舗装業界の社会的価値・役割を生活の中にある視点から発信し、業界と社会の新たな接点を生み出すことを目的として、日本道路建設業協会北海道支部（中山晶敬支部長）、北海道アスファルト合

材協会（玉川裕一会長）と協力し、同協会が初めて実施したSNS（交流サイト）活用型の取り組み。

生活道路や通学路、地域の日常風景、観光地の道路など数多くの応募作品が寄せられた。応募アカウント数は172件、応募作品数は407作品（写真383作品、動画24作品）に上った。

『季節の曲がり道』は、大雪山系旭岳の山麓にある天人峡を走る道道213号を写真に収めた。

「この道の先にある羽衣の滝や忠別湖をはじめとした天人峡周辺では、毎年秋から冬へと変わる数日間のみ、美しい紅葉と初雪の共演を見ることができる」としつつ「その撮影場所に至る道中で感じた秋の朝の冷たい空気感や、朝日を浴びた道という空間自体が持つ純朴な美しさを表現した」（potech5963さん）

『#私の推し道2025』



という。

最優秀賞のほか、優秀賞に2作品、優良賞に5作品を選んだ。

受賞作品の詳細は、公式インスタグラムと、同協会のOWNドメディア「MICHI-FAN GUIDE」(<https://michi-fan.com/>)で紹介している。

同協会は、今後も広報・ブランディング活動を通じ、業界の理解促進と次世代を担う人材への認知度向上に努めていく考えだ。

